年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（２学年用）　地理歴史　科目 日本史探究

教　科：　地理歴史　　科　目：　日本史探究　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　7 組

教科担当者：（１組～７組：佐向）

使用教科書：（ 日本史探求　詳説日本史　山川出版社　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【知識及び技能】 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家および社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

【思考力、判断力、表現力等】 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家および社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

【学びに向かう力、人間性等】 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家および社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

科目　日本史探究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意義、伝統と文化の特色などを、年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握したり、考察、構想したことを効果的に説明したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。また多面的・多角的な考察や理解を通して日本国民としての自覚、我が国に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	第Ⅰ部 原始・古代 （1）日本文化のあけぼの （2）古墳とヤマト政権 【知識及び技能】 時系列に社会の特徴と展開を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 各時代ごとの特徴と展開を考察し表現できるか。 【学習に向かう力、人間性等】 授業への参加態度	①人類文化の発生を考え、日本列島における旧石器文化・縄文文化の時代の社会を理解する。 ②原始社会の特色についての考察を踏まえ、時代を通観する問いを表現する。 ③中国の歴史書の記事をもとに、日本列島の倭の小国やヤマト政権（倭国）と中国・朝鮮半島の諸国との交流について、多面的・多角的に考察する。	【知識・技能】 時系列に社会の特徴と展開を理解できているか。 【思考・判断・表現】 各時代ごとの特徴と展開を考察でき、表現できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への参加態度	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
	第Ⅰ部 原始・古代 （3）律令国家の形成 1.律令国家への道 2.平城京への時代 3.律令国家の文化 【知識及び技能】 時系列に社会の特徴と展開を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 各時代ごとの特徴と展開を考察し表現できるか。 【学習に向かう力、人間性等】 授業への参加態度	①律令国家が成立するまでの政治過程について考察する。 ②律令体制の完成期としての奈良時代を、律令体制の状況を多角的・多面的にとらえて考察する。 ③白鳳文化・天平文化における政治性と国際性、国家仏教の展開などに着目して、古代国家の展開を理解する。	【知識・技能】 時系列に社会の特徴と展開を理解できているか。 【思考・判断・表現】 各時代ごとの特徴と展開を考察でき、表現できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への参加態度	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
2学期	第Ⅰ部 原始・古代 （3）律令国家の形成 4.律令国家の変容 （4）貴族政治の展開 1.摂関政治 2.国風文化 【知識及び技能】 時系列に社会の特徴と展開を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 各時代ごとの特徴と展開を考察し表現できるか。 【学習に向かう力、人間性等】 授業への参加態度	①平安前期を中心とした古代国家の推移について、東北経営や政治改革、地方統治の変容を踏まえて、律令体制の変質を考察する。 ②藤原氏による摂関政治の成立過程と政治運営への影響について考察する。 ③大陸文化の消化と末法思想を前提とした新しい貴族文化として、国風文化が展開されたことを理解する。	【知識・技能】 時系列に社会の特徴と展開を理解できているか。 【思考・判断・表現】 各時代ごとの特徴と展開を考察でき、表現できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への参加態度	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
	第Ⅰ部 原始・古代 （4）貴族政治の展開 3.地方政治の展開と武士 第Ⅱ部 中世 （5）院政と武士の躍進 1.院政の始まり 2.院政と平氏政権 【知識及び技能】 時系列に社会の特徴と展開を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 各時代ごとの特徴と展開を考察し表現できるか。 【学習に向かう力、人間性等】 授業への参加態度	①律令制にもとづく地方統治体制の崩れへの対応が、公領支配の変質、荘園の拡大をもたらした経過を考察する。 ②院政期前後の土地支配形態を踏まえて、院政期の政治・経済・社会・文化を理解する。 ③政治の動向、国際関係・経済・文化への対応を踏まえて、平氏政権の特性について考察する。	【知識・技能】 時系列に社会の特徴と展開を理解できているか。 【思考・判断・表現】 各時代ごとの特徴と展開を考察でき、表現できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への参加態度	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
3学期	第Ⅱ部 中世 （6）武家政権の成立 1.鎌倉幕府の成立 2.武士の社会 3.モンゴル襲来と幕府の衰退 4.鎌倉文化 【知識及び技能】 時系列に社会の特徴と展開を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 各時代ごとの特徴と展開を考察し表現できるか。 【学習に向かう力、人間性等】 授業への参加態度	①鎌倉幕府が東国の地方政権から全国的な武家政権に成長していく過程を理解する。 ②武士の生活と地方支配を通じて、土地に対する実質的な支配権を地頭が掌握するに至った過程を考察する。 ③モンゴル襲来による政治・経済・文化への影響が、幕府の衰退につながっていくことを理解する。 ④庶民や武士の活動が活発化し、鎌倉仏教が成立するなど、文化の新しい気運が生まれたことを理解する。	【知識・技能】 時系列に社会の特徴と展開を理解できているか。 【思考・判断・表現】 各時代ごとの特徴と展開を考察でき、表現できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への参加態度	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計 58